No.３０２０

ヒカゲツツジを見に行こう

坪　山

実施日　２０２１年４月８日(木)
天　候　晴れ
リーダー　白石　恵美子
参加者　服部美千代、白石恵美子、石附智江、渋谷京子、伊藤久雄　計５名
費　用　JR.660円（高尾駅起算）🚌1,960円　計2,620円
タイム　上野原駅(7:58-8:46富士急山梨🚌)八ッ田BS(9:38-9:53)坪山山頂(11:42-12:15)びりゅう館(13:50)

登山口になっている八ッ田BSから歩き始める。「坪山→」と書かれた標識があり、迷う心配もない。
スミレや桜が春を感じさせてくれ

る山里だ。７
分ほどで西ル
ートと東ルー
トの分岐点に
着く。東ルー
トは岩場がく
多く「ご注意
ださい」と案
内板に書かれ
ているため西ルートを取る。

コースは全体的にしっかりと整備され、目印となるテープもわかりやすく設置されている。にもかかわらず迷リーダーは一度登山道を外れかけてしまうが、Iさんの「道外れてる」の注意喚起のおかげで、すぐに戻ったため、事なきを得る。

３０分ほど登るとミツバツツジのお出迎え。途中ヒトリシズカもひっそりと咲いている。ロープが張られた急坂を登る。

１時間弱
登ると「ヒ　カゲツツジ
とイワウ　チワの群生
地」と書　かれた案内
板がある。　まずは可憐
な白いイ　ワウチワの
お出迎え　を受ける。
最初、ヒ　カゲツツジ

はもう終わりかけの感があり、遅すぎたかと一同気を落としかけたが、高度を上げるに従い、キャッチコピーどおり、両側に見事なヒカゲツツジの街道が続き、全員大喜びで疲れも吹っ飛ぶ。

イワカガミは残念ながらまだ咲い

ていない。
山頂直下は岩
急で狭いき、
場が続き、
要注意だ。
これで初級
コース？
山頂は、山
名の由来の
とおり狭い
と聞いていたが、平日でそれほど人が多くないせいか思ったほど狭くはない。

証拠写真を
撮り、昼食を
取った後はび
りゅう館に向
けて出発。下
りも最初は岩
ゴロゴロの急
坂で、枯葉と
木の根で滑りやすいが、そこを過ぎると快適な尾根歩きが続く。

桜やミツバツツジや新緑を愛でながら下って行くとびりゅう館に到着。

バスが来るまで時間があったので、名物の併設された水車で挽いたそばを食べる人、地元で採れた野菜やラッキョウ漬を買う人、それぞれ楽しむ。そばを食べた人に寄ると腰が強く（強いなんてもんじゃないとの声も？）美味しいそばだそうだ。そこから目と鼻の先の学校前バス停へ向かい、帰路に着く。

登る前は、時間の余裕があまりないから休憩を短めにしようと言っていたが、登りだしたら花の多さに圧倒され、せっかく来たのだからゆっくり楽しみながら歩こうと満場一致、にもかかわらずびりゅう館で楽しむ暇もあったのは参加された皆さんのご協力のおかげ、ありがとうございました。また、ご一緒に歩ければ嬉しいです。

（記：白石恵美子）
（写真提供・伊藤　久雄）